

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 植木組
コード番号 1867 URL <http://www.uekigumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理部長 (氏名) 岡本 広幸

TEL 0257-23-2201

四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	15,026	△11.7	363	5.1	384	6.8	205	△18.2
26年3月期第2四半期	17,009	8.0	345	22.8	359	22.9	251	53.6

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 252百万円 (2.2%) 26年3月期第2四半期 247百万円 (229.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	6.20	—
26年3月期第2四半期	7.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	37,358	15,796	42.2
26年3月期	39,357	15,779	40.0

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 15,759百万円 26年3月期 15,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	1.3	1,200	△13.7	1,300	△8.6	700	△13.0	21.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	34,367,644 株	26年3月期	34,367,644 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	1,256,973 株	26年3月期	1,251,573 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	33,113,688 株	26年3月期2Q	33,125,521 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、景気が一時的に落ち込み、その後も本格的な回復には至らない状況が続きました。

一方、当グループの中核である建設産業においては、資機材・技能労働者不足が深刻化し、受注抑制や工事原価の高騰の要因となり、住宅着工、マンション販売など住居系が低水準だったものの、政府の経済政策による公共投資の増加や堅調な民間設備投資により、総じて受注環境は堅調に推移しました。

このような経営環境の中、当社グループは、市場の変化に機敏かつ柔軟に対応し、鋭意事業活動を展開してまいりました結果、建築部門は昨年並であったものの、土木部門の売上が下半期に集中することから、第2四半期の売上高は、150億26百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

損益面につきましては、受注環境の好調を背景に、生産性向上策の取り組みが寄与したことにより工事採算が改善し、経常利益は、3億84百万円（前年同期比6.8%増）、純利益は、特別利益が今期なかったことから、2億5百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(建設事業)

建設事業におきましては、前年同期に比べて土木部門の売上が下半期に集中することから、売上高は132億89百万円（前年同期比12.2%減）となり、セグメント利益は2億83百万円（前年同期比39.4%増）となりました。

なお、建設事業では、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、分譲住宅の売上減少等により、売上高は5億13百万円（前年同期比31.5%減）となり、セグメント利益は42百万円（前年同期比50.8%減）となりました。

(建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、販売量の増加により、売上高は3億5百万円（前年同期比17.3%増）となり、セグメント利益は54百万円（前年同期比24.0%増）となりました。

(その他)

その他の事業におきましては、ソフト開発事業の売上高の増加等により、売上高は9億18百万円（前年同期比6.1%増）となり、セグメント利益は63百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の減少等により前連結会計年度末より19億98百万円減少し、373億58百万円となりました。

負債につきましては、支払手形・工事未払金等の減少等により、前連結会計年度末より20億15百万円減少し、215億62百万円となりました。

純資産につきましては、四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末より17百万円増加し、157億96百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、平成26年5月15日に「平成26年3月期 決算短信」で開示した平成27年3月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成26年11月6日）開示しております、「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間を基礎に決定する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が54百万円増加し、利益剰余金が35百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,146,816	5,184,986
受取手形・完成工事未収入金等	12,990,247	7,453,616
有価証券	10,000	10,000
販売用不動産	354,643	332,240
商品	3,975	3,911
未成工事支出金等	2,662,237	5,530,630
材料貯蔵品	74,001	68,374
その他	1,430,447	1,630,387
貸倒引当金	△9,151	△4,566
流動資産合計	22,663,219	20,209,579
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,975,636	4,844,183
土地	7,945,655	7,960,284
その他(純額)	1,070,384	1,588,568
有形固定資産合計	13,991,677	14,393,035
無形固定資産	125,311	131,794
投資その他の資産		
その他	2,683,490	2,729,106
貸倒引当金	△106,265	△104,801
投資その他の資産合計	2,577,225	2,624,305
固定資産合計	16,694,213	17,149,134
資産合計	39,357,433	37,358,714

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,688,120	8,051,811
短期借入金	4,703,076	2,453,276
未払法人税等	536,245	199,713
未成工事受入金	1,207,439	3,636,396
引当金		
賞与引当金	536,706	362,413
役員賞与引当金	23,738	—
完成工事補償引当金	70,118	60,251
工事損失引当金	29,000	44,311
その他	536,870	372,308
流動負債合計	17,331,315	15,180,482
固定負債		
長期借入金	1,845,338	1,831,550
引当金		
役員退職慰労引当金	426,727	159,318
債務保証損失引当金	165,145	154,510
退職給付に係る負債	2,072,826	2,036,424
資産除去債務	8,742	8,798
その他	1,728,175	2,191,251
固定負債合計	6,246,954	6,381,854
負債合計	23,578,269	21,562,336
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,359,413	5,359,413
利益剰余金	5,505,281	5,476,344
自己株式	△159,000	△160,185
株主資本合計	16,021,365	15,991,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172,699	208,007
土地再評価差額金	△303,369	△303,369
退職給付に係る調整累計額	△143,985	△136,100
その他の包括利益累計額合計	△274,655	△231,462
少数株主持分	32,453	36,597
純資産合計	15,779,163	15,796,377
負債純資産合計	39,357,433	37,358,714

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	17,009,596	15,026,161
売上原価	15,180,014	13,089,519
売上総利益	1,829,582	1,936,642
販売費及び一般管理費	1,483,725	1,573,042
営業利益	345,857	363,599
営業外収益		
受取利息	956	2,420
受取配当金	20,479	20,113
受取手数料	4,700	1,900
その他	19,565	25,107
営業外収益合計	45,700	49,540
営業外費用		
支払利息	31,364	25,613
その他	200	3,051
営業外費用合計	31,564	28,664
経常利益	359,993	384,475
特別利益		
固定資産売却益	4,424	658
投資有価証券売却益	6,176	4,635
負ののれん発生益	22,973	—
特別利益合計	33,573	5,293
特別損失		
固定資産売却損	—	163
固定資産除却損	231	25,403
投資有価証券評価損	1,199	—
投資有価証券売却損	32	—
その他	—	2,431
特別損失合計	1,463	27,998
税金等調整前四半期純利益	392,102	361,771
法人税等	141,961	152,054
少数株主損益調整前四半期純利益	250,141	209,716
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△915	4,443
四半期純利益	251,057	205,273

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	250,141	209,716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,614	35,307
退職給付に係る調整額	—	7,884
その他の包括利益合計	△2,614	43,192
四半期包括利益	247,527	252,909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	248,442	248,465
少数株主に係る四半期包括利益	△915	4,443

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	15,133,841	749,351	260,798	16,143,991	865,605	17,009,596	—	17,009,596
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	579,555	42,786	2,667	625,009	57,936	682,945	△682,945	—
計	15,713,397	792,137	263,465	16,769,000	923,541	17,692,542	△682,945	17,009,596
セグメント利益	203,692	87,319	72,257	363,269	63,017	426,286	△80,429	345,857

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△80,429千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	13,289,007	513,063	305,866	14,107,937	918,223	15,026,161	—	15,026,161
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	1,303,728	39,565	5,942	1,349,237	78,922	1,428,159	△1,428,159	—
計	14,592,736	552,629	311,809	15,457,175	997,146	16,454,321	△1,428,159	15,026,161
セグメント利益	283,880	42,927	54,908	381,717	63,947	445,664	△82,064	363,599

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△82,064千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

① 連結受注実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	前連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
建設事業	23,040,844	25,285,317	39,612,117
不動産事業	749,351	513,063	3,301,446
建材製造販売事業	260,798	305,866	638,256
報告セグメント計	24,050,993	26,104,248	43,551,820
その他	1,023,337	932,666	2,053,164
合計	25,074,330	27,036,914	45,604,985

② 連結売上実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	前連結会計年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
建設事業	15,133,841	13,289,007	37,461,479
不動産事業	749,351	513,063	3,301,446
建材製造販売事業	260,798	305,866	638,256
報告セグメント計	16,143,991	14,107,937	41,401,182
その他	865,605	918,223	2,027,398
合計	17,009,596	15,026,161	43,428,581

③ 提出会社単独の建設事業受注高、売上高及び繰越高の状況

(単位：百万円)

		前第2四半期累計期間 (H25.4.1~H25.9.30)				当第2四半期累計期間 (H26.4.1~H26.9.30)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 高	土木	3,982	3,395	7,378	32.9	6,680	3,620	10,300	43.0	2,922	39.6
	建築	2,124	12,934	15,059	67.1	1,428	12,246	13,674	57.0	△1,384	△9.2
	計	6,107	16,329	22,437	100.0	8,108	15,866	23,974	100.0	1,537	6.9
	構成比(%)	27.2	72.8	100.0		33.8	66.2	100.0			
売 上 高	土木	4,266	2,891	7,158	47.7	2,503	3,084	5,587	41.4	△1,570	△21.9
	建築	1,302	6,549	7,852	52.3	1,363	6,560	7,923	58.6	71	0.9
	計	5,569	9,440	15,010	100.0	3,866	9,644	13,511	100.0	△1,499	△10.0
	構成比(%)	37.1	62.9	100.0		28.6	71.4	100.0			
繰 越 高	土木	7,843	3,373	11,217	46.0	13,270	3,338	16,609	55.7	5,391	48.1
	建築	2,315	10,848	13,163	54.0	1,825	11,361	13,187	44.3	23	0.2
	計	10,158	14,222	24,381	100.0	15,096	14,700	29,796	100.0	5,415	22.2
	構成比(%)	41.7	58.3	100.0		50.7	49.3	100.0			